

事務事業名		37900	中学校大規模改修事業	予算科目	会計	款	項	目	担当班	施設班
基本施策		11	学校教育の充実	根拠法令	学校教育法、中学校設置基準、中学校施設整備指針	10	3	1	事業種別	
施策の展開		22	学校施設の充実	戦略事業	120	中学校大規模改修事業		<input checked="" type="checkbox"/> 主な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 国土強靱化地域計画 <input checked="" type="checkbox"/> 新市建設計画 <input type="checkbox"/> 定住自立圏構想 <input checked="" type="checkbox"/> 主要事業		

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるように記述する、行政用語は使わない
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 18 年度～ <input type="checkbox"/> 開始年度不詳 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 平成 〇〇 年度～ 平成 〇〇 年度まで	経年により、発生する学校建物の損耗、機能低下に対する復旧措置や改装等の大規模改修及び被災時における防災機能強化の事業を実施することで、教育環境の改善を図り、併せて建物の耐久性の確保を図る。 施設整備計画により、市内中学校施設について、順次、大規模改修工事を行っており、H28～H29年度は旭市立第一中学校の大規模改修工事を実施した。また、市内中学校屋内運動場等において、防災機能強化事業を行い、非構造部材の耐震化改修工事を実施する。大規模改修事業のほかに、H27年度に旭市立飯岡中学校校舎改築工事が完了した。
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化
学校施設の耐震化率100%を目指し、平成18年度に施設整備計画を策定し、耐震補強工事、改築工事と併行して大規模改修工事を実施している。 また、平成24年度より、防災機能強化事業として、非構造部材の耐震化工事を実施している。	国の交付金採択の優先基準が変わってきており、「防災機能強化事業」が最優先とされているが、年々採択が厳しい状況となってきた。
⑤ 事務事業に対する住民からの意見等	
学校関係者から、老朽化が進んでいるため改修の要望がある。	

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細 (30年度の決算) 単位:千円	
1.委託料	972 二中施工監理
2.工事請負費	61,344 二中工事
3.手数料	0
② 特定財源の内訳 (30年度の決算) 単位:千円	
1.国庫支出金	16,643 学校施設環境改善交付金
2.都道府県支出金	0
3.地方債	28,500 学校教育施設整備事業債
4.その他	0

事業費	費目内訳	単位	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	31年度 (予算)
	1.委託料	千円	0	5,903	8,677	972	5,273
財源	2.工事請負費	千円	0	138,552	475,914	61,344	0
	3.手数料	千円	0	0	12	0	0
	事業費計 (A)	千円	0	144,455	484,603	62,316	5,273
	1.国庫支出金	千円		44,565	95,063	16,643	
	2.都道府県支出金	千円					
3.地方債	千円		70,700	262,600	28,500		
4.その他	千円			16,432			
5.一般財源	千円		0	29,190	110,508	17,173	5,273

前年度増減理由	第一中工事完成に伴う事業規模減のため
---------	--------------------

従事職員数 常時 3 人 最大 〇 人 × 〇 日 = 延べ 〇 人

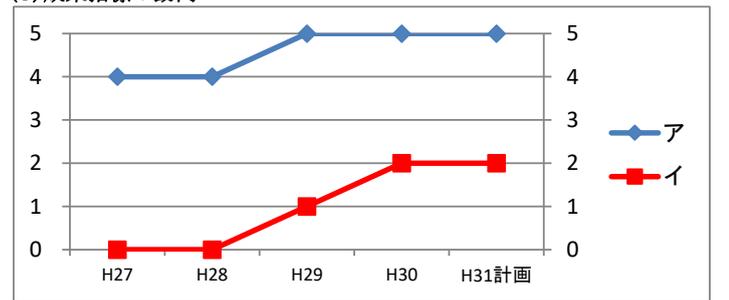
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (実績)	31年度 (計画)
	30年度実績 (30年度に行った主な活動)	ア	棟	0	0	2	1	0
	第二中学校屋内運動場防災機能強化工事	イ						
目的	② 対象・意図 (対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標名	単位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (実績)	31年度 (計画)
対象意図	①中学校生徒 ②中学校校舎 老朽化した校舎が改修されることにより、安全、安心で快適な学習環境が提供される。	ア	校	4	4	5	5	5
対象意図	①中学校生徒 ②中学校屋内運動場等 屋内運動場等の防災機能が強化されることにより、安全、安心で快適な学習環境が提供される。	イ	棟	0	0	1	2	2

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		② コスト削減優先度評価結果						
施策貢献度	成果向上余地	評価結果	コスト比率					
	かなりある		下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3			
	ある程度ある		①	②	③	④⑤	⑥	⑦⑧
大きい			(4)					
普通								
小さい								

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	<input type="checkbox"/> 完了 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> 実施困難										
② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	数値増=成果向上	<input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	比較	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31計画
【コメント】 (低下の場合、その理由)					成果動向						
					ア	1	0	1	0	0	0
					イ	0	0	1	1	0	0
③ 今年度取組事項 (31年度に取り組みたい主な事項について記載)	時期	内容	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他 ()							
	R1.5～R1.9	第一中学校武道場防災機能強化工事 (実施設計) 第二中学校武道場防災機能強化工事 (実施設計) 海上中学校武道場防災機能強化工事 (実施設計)	R2	第一中学校・第二中学校・海上中学校武道場防災機能強化工事							